



2010 10月号



季刊誌  
2号  
TSUBASA

# とり村回覧板

みんなで  
回覧  
してね♪

スポンサー募集  
とり村住人ファイル②

コバ (コバタン)  
17才・体重 280g

次号(3号・2011.1発行)でご案内。  
もう少しお待ちください!



コバは、コバタンの女の子。  
これまでに、鳥の友達がいなかったせいなのか TSUBASA で暮らす今も、鳥の友達はいません。  
そのかわり、お客さんが来ると小さな体で一生懸命お客さんの足元まで歩いていきます。靴にちょっかいをだしたり、人に声をかけてもらえる事が嬉しいようです。

～ TSUBASA ～ 「The Society for Unity with Birds - Adoption and Sanctuary in Asia」  
(鳥と調和のとれる社会 - アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASA はインコ・オウムと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方に対して、よりよいバードライフのご提案と適正な飼育の為の啓発活動を行っております。  
また、様々な理由により手放されてしまった鳥達を引き取り(里子制度)、新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

2010年3月より、社団法人化いたしました。広く、皆様に活動を知っていただく事を目的とし、本紙を発行しております。

## 人・鳥・社会の幸せのために

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を  
理念にしキュー活動をする団体です

# 千葉CAKの歩み

千葉 CAK (コンパニオン・アニマル・キングダム) は、TSUBASA で引き取った鳥さんを保護している施設です。  
 現在 (2010 年 9 月現在) では 165 羽の鳥たちが暮らしています。  
 この度、2010 年 12 月 12 日 (日) をもって閉園することになりました。  
 皆さまに愛されたCAKの歴史を振り返りたいと思います。

**2002**

4月 CAKオープン



愛鳥さん専用のバードラン!  
(現在は閉鎖しています)

**2003**

7月 バードラン完成

オープン当初のCAK!  
この頃は周りに竹藪がなく、  
海が見渡せたそうです

昔はイヌやニワトリ  
がいました!

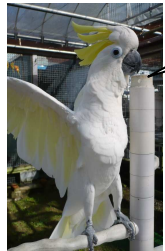
**2004**

2月 京都・大阪の鳥インフルエンザ発生をうけ、一時閉鎖  
4月 開放再開



**2005**

7月 一時閉鎖



バンザイ!

生まれたばかりのアロー!  
発見したときは腰を抜かす  
程驚きました(笑)  
スタッフが手塩にかけて、  
元気に育ちました!

**2006**

5月 限定開放開始



**2007**

スタッフ庭野・涌井  
が仲間入り!

**2008**

スタッフ望月  
が仲間入り!



わくわくフリーマーケット  
08.7月

里親会 (MTB)  
08.6月

3月 鳥失踪

6月 慰霊祭

7月 わくわくフリーマーケット  
アロー@ハイブリッドコンゴウ誕生!

11月 クラミジア検出につき、一時閉鎖

**2009**

4月 施設を毎日開放に  
6月 鳥達の一部が、  
TSUBASA サポートショップにお引越し  
10月 BBQ 大会

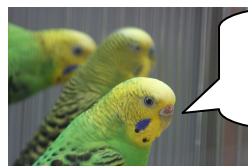
BBQ 大会  
09.10月



激ウマ!

**2010**

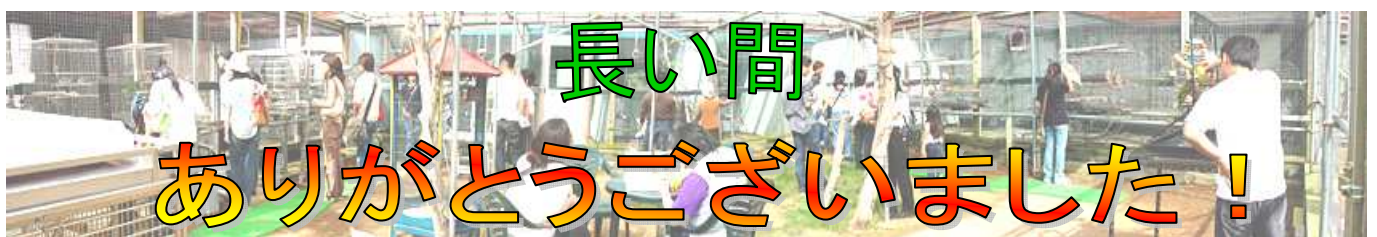
1月 MTB in CHIBA  
4月 BBQ 大会  
7月 セキセイインコ 46羽をレスキュー



たくさんのご支援  
ありがとうございました!  
byセキセイズ



まだ来られて  
ない方は、是非  
遊びにいらして  
ください!



長い間

ありがとうございました!



CAKがなくなったら  
ボクたちはどこに??



# 『とり村』で、会いましょう! 2011年春、完成予定

鳥たちやスタッフたち、そしてご来訪いただいた多くの方々の思い出がたくさんつまったCAKは2010年12月12日をもって閉園となります。これは、施設の老朽化が進んだことと、元気な鳥もいれば治療の必要な鳥もいる、突然、一度にたくさんの鳥さんを引き取ることになったら、検査室の確保は?など、一羽一羽のニーズに応えたり、不測の事態に備えるためにも、より設備が整った場所が必要となったからです。千葉CAKが閉園となった後、165羽(2010.9 現在)の鳥たちはどこに行くのでしょうか? 埼玉県新座市にあるTSUBASA サポートショップを全面改装して、千葉CAKの鳥たちはみんな「とり村」に入村します。

「人・鳥・社会の幸せのために」を実現させるために活動する新たな拠点となります。鳥たちが村民で、村鳥と村長がいて、そしてそれを取り巻く人々。世界で一番小さな(?)村ですが、そこに集うそれぞれの志を持ったハートは世界で一番大きくありたいと思っています。「とり村」に行けば、鳥さん用品やご飯、おやつ、おもちゃなどが手に入る、鳥さんグッズも手に入る、鳥さん仲間にも会える、鳥さん情報も手に入る。そんな村づくりをしていきたいと考えています。ぜひ、「とり村」に足を運んでいただき、皆さまと一緒により良い村づくりをしていけたら嬉しいです。

## 「人・鳥・社会の幸せのために」を目指した『とり村』



愛鳥家さん同士の社交の場、  
情報交換の場、鳥さんの飼養に  
関する情報のご提供・ご提案を  
目指します。

安全で、快適で、遊びの  
つまった楽しい空間作り、  
人と触れ合い、新たな家族との  
出会いの場となることを  
目指します。



千葉CAKの施設に比べると、場所が狭くなることは否めません...でも、限られたスペースの中で、わたしたちにとって快適で安全で楽しい村づくりを目指して、人間たちはあれこれ知恵を絞っているようです。「とり村」の完成予定は、2011年春。皆さまとお会いできる日を鳥も人も楽しみにしています!  
村鳥・オールド@キエリボウシニコ

「とり村」が拠点を置く地域社会との連携、協力を目指します。鳥さんに限らず、動物愛護について啓発活動に取り組むことを目指します。

### TSUBASA 総羽数一覧 (2010年9月現在)

鳥種名	羽数計	鳥種名	羽数計	鳥種名	羽数計
アオボウシニコ	4	キソデボウシニコ	1	ソロモンオウム	1
アオメキバタン	2	キビタイボウシニコ	1	タイハクオウム	6
アカハラハネナガインコ	1	キホウボウシニコ	1	ヌレバカケス	2
アケボノインコ	1	クルマサカオウム	6	ホオミドリアカウロメキシコインコ	1
インドオウム	1	ケープパロット	1	メキシコアカボウシニコ	1
ウロメキシコインコ	1	コガネチャドメキシコインコ	6	モモイロインコ	2
オオキボウシニコ	1	コガネメキシコインコ	2	ヨウム	4
オオバタン	3	コバタン	5	ラブバード	4
オオハナインコ	2	コミドリコンゴウインコ	1	ルリコンゴウインコ	3
オカメインコ	38	スグロシロハラインコ	2	ワカケホンセイインコ	2
オキナインコ	2	セキセイインコ	50	ミーアキャット	1
カトリナコンゴウインコ	1	セネガルパロット	1	キカタイニコ	1
キエリボウシニコ	2	ソデジロインコ	1	キビタイミドリニコ	1

# セキセイインコ、引き取りレポート

今年(2010年)7月末日、警察からTSUBASAに連絡が入りました。

内容は、ある動物園前にセキセイインコ47羽が遺棄されており、飼主不明のため引き取ってほしいということでした。何らかの理由で、飼いきれなくなった飼主が動物園前に捨てたものと思われます。動物園側も、予定のない動物を展示するわけにもいかず、警察に通報し、引き取り依頼が警察側からTSUBASAにきました。これまでTSUBASAは、基本的には一般家庭からの引き取りを中心に実施してきました。検査もしていない、46羽(47羽中1羽は、動物園側に保護された時にはすでに死亡)という大規模な数の検疫をした経験がありません。

検疫場所の確保は？検査をせずに入れるのか？急な事で施設の鳥達の世話はおろそかにならないか？などなど問題も心配ごと山積みでした。しかし、46羽のセキセイインコに罪はありません。急ぎよ、検疫をする事が出来る部屋を仮設し特例として検査をせずに引き取りました。愛鳥家の方々の支えのおかげで、現在、セキセイインコ達は検疫期間を無事終了することができました(2010年10月1日現在) この場を借りて、深く御礼申し上げます。

セキセイインコを捨てた飼主はまだ見つかっておりません。どのような事情があったのか、それはわかりませんが捨てるという判断に至る前に何かできなかったのか…そう思わずにはられません。

TSUBASAは、1羽でも多くの鳥と人の幸せを願っています。今回のセキセイインコ達は、遺棄された「証拠品」の扱いを受けます。3年間は、TSUBASAから出してはいけなと言われていました。里子に出す事もできない現状は鳥にとっても、かわいそうでなりません。私たちにできる事は2度とこのような事が起こらぬように、啓発活動や保護活動に力を入れていくことです。セキセイインコ達の今後の暮らしを良くするための課題は山積みですが全力を尽くして参ります。

詳細についてご興味のある方はTSUBASA代表松本のブログ、スタッフのブログを

ご覧くださいませ。

「人・鳥・社会の幸せのために」<http://soushi914.exblog.jp/>

「房総インコ」<http://ameblo.jp/tsubasa0615/>



**ご支援**  
**ありがとうございます!**

寄付金総額 226名 1,439,251円 (2010/9/6現在)

物品支援者様(マスク/タオル/餌/ケージ等) 18人

ボランティア総数 全38日間のサポート 29名



## 検疫って何? ~お家で、簡単。“家庭内検疫”~

検疫とは…新しく迎える動物の体調を観察するための隔離する期間です。

病気が見つければ、他の動物と一緒にする前に治療してしまうことにより、後々、他への病気の感染を防ぐことができます。

お家に新しい鳥さんが入ったら、すぐにカゴから出して遊んであげてください。先住の鳥さんがいたら一緒に遊ばせてくださいね。

でも、ちょっと待ってください!

強制するものではないですが、一般家庭でも検疫という考え方が有効です。初めて見る場所、初めて見る人にドキドキしている入りたての鳥さんは免疫力が落ちています。例えば、家につれて帰ってきたときは健康そうでも、免疫力が落ちた時に病気が表面にでてきやすくなります。

備えあれば、憂い無し。

これから、ヒナちゃんが出回るシーズンです。

ぜひ、家庭内検疫を実践してみたいかがでしょうか?

### POINT 1

検疫中の鳥さんは、先住鳥とは空気の交わらない別室でお世話しましょう

### POINT 2

鳥さんと触れ合った後は、手洗いをしましょう

### POINT 3

健康な先住鳥を優先的に世話して、検疫中の鳥さんは後にしましょう

### POINT 4

新しくお迎えしたら、なるべく早く健康診断を検討しましょう。便は良い? 体重の増減は? などなど鳥さんの事を少しチェックできたら動物病院へ健康診断に行っておくと安心です

TSUBASAでは、おおよそ45日の検疫期間ですが、他の施設ではもっと短い期間もあります。大切なのは、隠れた病気が免疫力低下の影響で、悪さをするかしないかを見極めるために検疫を行っているという事。

4P

できる事だけでも、ぜひ実践してみてくださいね!





# 愛鳥家さん、こんにちは

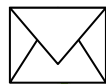
このコーナーでは毎回、さまざまなジャンルの方から、お話をお聞きます。  
スタッフ、お客さん、里親さん、獣医さん、看護師さんなど！！

皆さん、それぞれどのような愛鳥ライフをお過ごしでしょうか？  
もしかしたら、普段は聞けないあんな事やこんな事、誰もが共感する  
あるある愛鳥話など、いろいろなお話が飛び出すかも！？

お仕事や住んでいる所は違っても、皆さんおんなじ愛鳥家  
愛鳥家の愛鳥家による愛鳥家のためのこんにちは～！！

今回は

日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護科に  
通う大学生三年生の高木慎介さんです。  
鳥の獣医目指して日々勉強中！！  
いったい、どんなお話が聞けるでしょうか？  
それではさっそくこんにちは～！！



こんにちは、インコ、オウムが大好きな  
獣医学部に通う大学生の高木慎介です。

鳥ってほんとうにかわいいですよ。

鳥の魅力は数え切れないほどありますが、一言でいうと  
“小さい体で喜怒哀楽をめいっぱい表現するところ”  
と思っています。

みなさんはいかがでしょうか？



アローと



あーちゃん

現在は愛鳥のあーちゃんと二人暮らしです。  
大学での勉強で夜遅くなることも多くて、家に  
帰るとまず謝ってることが多いです（汗）  
3年生になると研究室というところに所属し、病気などの  
ことについてテーマを決めて研究するんですが、僕はコザクラ  
インコに多い病気の一つでもあるクリプトスポリジウム  
（寄生虫疾患）についての研究をしています。  
コザクラインコたちが飼い主さんと健康で楽しい生活を送って  
いくために少しでも役に立てたら、と思っています。  
卒業後は鳥類の獣医療に携わっていきたいと思い、TSUBASAや  
鳥専門の動物病院に実習に行ったりと勉強に励んでいます。  
これからも頑張っていこうと思います。  
『あーちゃん、夜遅くなることも多いけどいい子にしててね  
あとあんまり咬まないで・・・（汗）』  
画像はパソコンでレポートを書こうとすると邪魔しにくる  
あーちゃんです。

私達飼育係、そして愛鳥家の方々にとって、獣医さんはとても頼りになる存在ですね。

そんな獣医さんのたまごが、身近で頑張っている姿を私達も応援しています！！

大学の研究ってそれぞれのテーマでやるんですね。なるほど～。

晴れて獣医さんになったら、いつかお世話になるかも～、...

夢に向かって羽ばたく未来の獣医さんのお話でした。

それでは今回はこの辺で。次はあなたに「こんにちは～！？」

5P



# やってみよう！鳥達のハローワーク？ FORAGINGのススメ

FORAGING (フォーシング) とは、食べ物を探して見つける行動の事を指します。野生の鳥は、一日の大半を FORAGING に費やしますが、飼い鳥は待っていれば、ご飯が出てくる暮らしをしています。とっても重要なはずの FORAGING が一切、存在しない飼い鳥は退屈さを感じていると言われます。

退屈さは、呼び鳴きや毛引きに繋がります。人間が作る FORAGING は、飼い鳥達にお仕事を与えることで暇な時間をなくし、鳥達の暮らしを豊かにする素敵な方法です。愛鳥さんにもぜひ、お試しください！

## 3分フォーシング♪②

～食べにくい？それがいい！「ダンボール障害物」～

材 料: 厚めのダンボール・愛鳥さんの好奇心

### ステップ①

ダンボールは何層かになっているので一枚剥がす



ここでは簡単にできる FORAGING をご紹介！  
今回: 小型向け  
難易度★☆☆

### ステップ②

剥がすと波上のダンボールの隙間ができるのでそこに、ペレットやシードを詰めましょう

ダンボールを立て掛けたり、ぶら下げたり形を変えてやってみてください！

完成！



どうしたら、全部食べられる??

※ダンボール自体を愛鳥さんが食べないか、よく観察してからお与えください。

## 🎃 ご飯の時間に一工夫

第一回優秀賞

Vanilla 様 ご投稿作品  
「愛情いっぱいお祝いケーキ」

①



②



③



- ① かぼちゃ団子・ペレット・シードで作ったキャラ弁(!)お誕生日ケーキ
- ② かぼちゃとレッドパームオイルのハロウィンケーキ
- ③ パプリカの容器に入ったフルーツクリスマスデザート

人の楽しそうな食事風景を見るだけの事も多い鳥さんへの一緒に楽しく過ごせるお祝いケーキとのことです。「どこから食べようかな..」と悩むのも、鳥さんにとっては良い刺激！見た目も美しく、人も一緒に食べられるところもまた魅力的ですよ。ご投稿ありがとうございます。

6P

☆皆様のご家庭で実践している「ご飯の時間」の一工夫を大募集します。優秀賞は次号の回覧板で発表。アイデアどしどしお待ちしております!! (メール・お電話・お葉書・直接スタッフに等、何でも可)





2010年~2011年  
TSUBASA

# イベント情報

詳細・お申し込みは、  
ホームページ  
またはお電話にて！  
0439-80-7717

## イベントカレンダー

会場: 千葉CAK (アクセス方法:P8をご参照ください)  
10月30日 & 31日 MTB  
10月30日 秋の食い倒れバーベキュー大会 (満員御礼)  
11月27日 & 28日 MTB  
12月12日 第2回 It's our turn! (詳細はHPで)

### MTB (Meet the Bird)

TSUBASA の鳥たちの里親会のこと。  
新しい家族をお迎えしたい方も、どんな雰囲気か  
見てみたい方もぜひお越しください。(予約不要)  
開催時間: 13:00~16:00

千葉 CAK では 2010 年12月12日のイベントを最後に  
閉園させていただきます。  
千葉の施設見学の最後のチャンスとなりますので、  
皆様この機会にぜひお越しください！

● 10月23・24日 9:30~16:00 (24日は10時開始)  
「ジャパンバードフェスティバル2010」に出展します  
会場: 我孫子駅から巡回バス運行 <http://www.birdfesta.net>

● 10月31日(日) 第16回 愛鳥塾 in 名古屋  
みずひろ小鳥の診療所  
浅井 さつき 先生 (定員に達しました)

● 11月3日(水・祝) 第2回 TSUBASA セミナー  
鳥と小動物の病院!トルバード 院長  
小嶋 篤史 先生 (定員に達しました)

● 2011年3月中旬 TSUBASA フォーラム

● 2011年6月12日(日)

● 第10回 TSUBASA シンポジウム in 大阪  
CAP! フェスタ同時開催! (詳細はHPで)

TSUBASA ホームページ: <http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>

「人・鳥・社会の幸せのために」TSUBASA 代表ブログ: <http://soushi914.exblog.jp/>

「房総インコ」TSUBASA スタッフブログ: <http://ameblo.jp/tsubasa0615/>

TSUBASA NEWS: <http://tsubasa.wablog.com/>

## とり村より... こんにちは!

とり村住民 No.3

皆さん、こんにちは!

TSUBASA の松本則子です。TSUBASA は社団法人となり  
まして半年が過ぎました。その間シンポジウム、愛鳥塾、  
セミナーと、皆様や講師の先生方に支えられ活動をして  
いくことができました。これも応援して頂いている皆さま  
のおかげと感謝いたします。まだまだ 12 月まで、イベントが  
続きますので、楽しみにしてくださいね。

毎日が猛暑といった夏が過ぎ去り、やっと涼しさを感じる  
季節がやってまいりました。愛鳥さん、飼い主の皆様  
お元気でお過ごしでしょうか?

TSUBASA の鳥たちも暑さに負けること無く、元気で乗り  
越えてくれたことに心よりホッとしています。

でもそれもつかの間、これから鳥たちにとっては最も  
辛い寒さがやって来ます。TSUBASA の鳥たちには冷たい  
風が吹き抜ける、千葉の寒さはとても辛いものです。

そんな千葉 CAK の老朽化に伴い、TSUBASA の鳥たちは、  
来春、埼玉県新座市にお引越しをすることになりました。  
千葉 CAK を愛して頂きました皆様には感謝の気持ちで  
いっぱいです。

埼玉県新座市の新しい施設では、  
鳥たちにも、お客様にも喜んで  
いただける「とり村」施設をと考えて  
います。是非 TSUBASA の鳥たちに  
逢いに来てくださいね。装いも新た  
になりました施設で、皆様とお逢い  
できる日を楽しみにしております。



## あなたの街にも 愛鳥塾

「愛鳥塾」とは、愛鳥家の皆様と楽しく勉強して、同じ地域に  
暮らす方たちとの交流の場としても活用していただければ  
という想いから、2006年から開催してきた少人数制(20~  
40名程度)の勉強会です。

これまで開催してきた地域は、東京や千葉はもとより、  
福岡、京都、飯田(長野県)、札幌、大阪、そして今年は名古屋  
で初めて開催いたします。

TSUBASA では、一人でも多くの愛鳥家さんにお会いして、  
より知識を広げていただくために「愛鳥塾行脚」を全国展開  
していきたいと考えています。

「自分の街でも愛鳥塾を開催してほしい!」「この地域の  
愛鳥家さんたちと交流を深めたい!」などなど、その声を  
ぜひ TSUBASA までお届けください!

ご希望に添えるように、取り組んでまいります。

皆さまからの熱い“声”をお待ちいたしております!

【プログラム例】 地元の鳥専門の獣医師による講演。

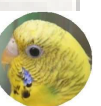
TSUBASA 代表松本の講義(「飼い鳥の素晴らしさと難しさ」  
「飼い鳥の生活の質を高めるヒント」etc)

【TSUBASA からのお願い】 関東以外で開催する場合、  
スタッフは少人数でまいります。そのため、地元の方々から  
お力添えをいただけましたら、大変助かります。

例えばこんなこと:会場探し、当日の運営 etc

お問い合わせ先: [tsubasa0615@gmail.com](mailto:tsubasa0615@gmail.com)

7P



# ご支援のお願い

- ・野菜、くだもの、無農薬シード
  - ・オモチャ類  
(電話帳、マツボックリ、ラップなどの芯、麻縄など)
  - ・木材、止まり木に使える木
  - ・マスク(人用)
  - ・新聞紙
  - ・タオル
  - ・花壇に植える植物(花・野菜の苗)
  - ・納骨堂お供えの花
- その他、鳥達のために使えるものをご支援いただけますとうれしいです。

おもちゃは大切に破壊するよ♪



愛鳥 はなまる ごはん  
CAP!オリジナル  
バードフード

国内産原料 100% 無添加

鳥 愛 TORIAT  
スモールサイズ

250g ¥1,060  
100g ¥ 750

取り扱い店:  
CAP!、TSS  
※大型の鳥さん用は  
ただいま開



# 写真de4コマ漫画

歴史あり



その昔、人々は狩猟民族だった



やがて文明が生まれ人々は収穫を覚えた



私たちは?  
へへ、人間には何な歴史があったんだね



変わってなかった

# TSUBASA会員制度

TSUBASAの主旨をご理解いただき、その活動に賛同して下さる会員を募集しています。

入会時には会員証が発行され、鳥の世話情報や海外の飼鳥関連情報が詰まった教育パックやバッジが配布されます。会員年度は、1月から12月まで。

【特典】

- ・メルマガ「TSUBASA NEWS」の配信
- ・シンポジウムやセミナー等のイベントの優先予約
- ・「とり村回覧板」を年4回お届け

詳しくは、TSUBASA ホームページ (<http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>)  
または E-mail: [tsubasa0615@gmail.com](mailto:tsubasa0615@gmail.com) までお問い合わせください。



TSUBASA サポートショップ(TSS)が  
CAP!として仮店舗オープン!  
オープン日:2010年10月9日(土)  
・営業日:毎日営業 13:00~17:00  
※イベント開催時や年末年始は、お休みさせていただきます。TSUBASA ホームページ、「人・鳥・社会の幸せのために」にてご確認ください。  
・東武東上線「柳瀬川」から徒歩3分  
改札を出て左へ「サミット」4階  
TEL:048-470-3102(「とり村」完成まで)

コンパニオニマルキングダム(CAK)  
TEL:0439-80-7717(要予約)  
・営業日:年中無休 13:00~16:00  
・JR 内房線 上総湊から徒歩 15分  
・高速バス「房総なのはな号」  
(東京駅八重洲口~館山方面)  
「上総湊」下車徒歩 15分

2010年12月12日まで!

「とり村回覧板 3号」は、**次号**、2011年1月に発行予定です。お楽しみに!

\*お願い\*  
「とり村回覧板」を置いてくださる、施設並びに病院を募集しています。興味をお持ちの方はTSUBASAまでお問い合わせください。

【発行元】  
(社)TSUBASA  
柴田 祐末子(編集責任)  
TSUBASA  
庭野 真吾  
涌井 智美  
望月 健人  
〒352-0005  
埼玉県新座市中野 2-2-22  
E-mail: [tsubasa0615@gmail.com](mailto:tsubasa0615@gmail.com)  
【発行月】2010.10

